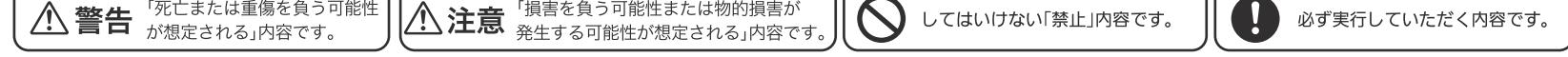


安全上のご注意 必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、重要な内容の記載があります。それは、お使いになる方や他の方への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくためです。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みいただき、記載事項を必ずお守りください。

□図記号の説明



! 警告		! 注意	
	●本製品は防水仕様ではないため、風呂場など、水気の多い場所で使用しない。 火災・感電・故障の原因となります。		●本製品を水につけたり、かけたりしない。 ショート・火災・感電の原因となります。
	●絶対に分解、改造、修理はしない。 故障・発火・感電・けがの原因となります。		●不安定な場所で使用しない。 落下してけがや破損の原因となります。
	●心臓用ベースメーカーを使用している方や、使用している方が近くにいる場合、及び特殊な医療機器付近では送信機を1m以上離して使用する。 医療機器の作動に影響を与えるおそれがあります。		●熱器具や火気のそばで使用しない。 本体が変形し、火災、感電、故障の原因となります。

電池を安全にお使いいただくために

電池の使い方を誤ると電池が液もれをおこし、発熱や破裂したり、けがや各機器の故障の原因となるので以下を必ず守ってください。

- 電池の液が目に入ったときは失明などのおそれがあるので、すぐに大量の水道水などのきれいな水で洗い流した後、直ちに医師の治療を受ける。
- 機器の指示に従って、 \oplus と \ominus を正しく入れる。
- 電池は充電しない。
- 電池を使い切ったとき、長期間使用しないときは、機器から取り出してください。
- 新しい電池と使用した電池、種類の異なる電池を混ぜて使用しない。
- ショートさせたり、分解したり、加熱したり、火に入れたりしない。

- 電池は乳幼児の手の届かない所に置く。誤って飲み込んだ場合は、すぐ医師へ相談する。
- 電池の液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐに大量の水道水などで洗い流す。
- 落下せたり、投げつけたりして強い衝撃を与えない。
- 電池に直接はんだ付けしない。
- 電池を廃棄する場合、自治体の条例などの定めがあるときは、その指示に従う。
- 電池を保管や廃棄する場合は、他の電池や金属製のものと接触しないようにテープなどで端子部を絶縁する。

1. 電池の入れ方

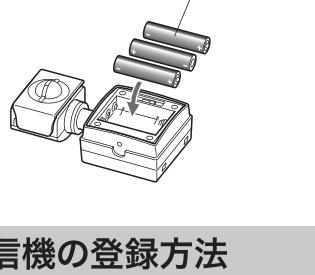
人感センサー送信機

①ネジを外して、カバーを取り外します。



②図のように単4形アルカリ乾電池を $\oplus\ominus$ 正しくセットします。

③カバーを元通りに取り付けます。
※パッキンが正しく取り付けられていることを確認してください。



受信機

- 電池カバーをスライドさせて、取り外します。
- 図のように単3形アルカリ乾電池を $\oplus\ominus$ 正しくセットします。

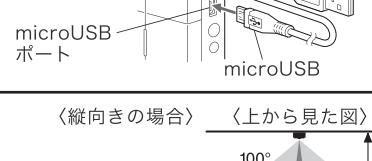
③電池カバーを元通りに取り付けます。



■microUSBケーブル(市販)の使い方

- 受信機のカバーを開けて、microUSBを接続します。
- ※microUSB使用時は、必ず受信機の乾電池3本を取り外してください。

※市販の5V USBアダプターが必要です。



2. 送信機の登録方法



■登録方法

①受信機の設定ボタンを5秒以上長押しします。(ID学習モードスタート)

・5秒後に受信機のランプが4か所同時に点滅します。

※約1分以内に手順②と③の操作をしてください。

②受信機の選曲ボタンを押して、呼び出し音を設定します。

・選曲ボタンを押すごとに呼び出し音が切り替わります。

・最後に鳴らした呼び出し音で設定されます。

- | 呼び出し音 |
|-----------------------|
| 1 チャイム音(キンコーン×2) |
| 2 チャイム音(キンコン カンコーン×2) |
| 3 ノック音 |
| 4 チャイム音(ピンポーン×2) |
| 5 チャイム音(ピンポン×2) |
| 6 喰時計の音 |
| 7 鐘の音 |
| 8 チャイム音(ピンポン パンポーン×2) |

③登録する送信機側で以下の操作をします。送信機の種類により操作方法が異なります。

- 押しボタン送信機 呼び出しボタンを押す
- 人感センサー送信機 スイッチをONにする
- 音センサー送信機 スイッチをLOW/HIGにする
- 扉センサー送信機 マグネットを離す

※音センサー送信機：使用環境に合わせて感度レベルを調整してください。
・受信機が反応しないときは、スイッチをHIGにして感度レベルを上げてください。
・受信機が反応しすぎるとときは、スイッチをLOWにして感度レベルを下げてください。

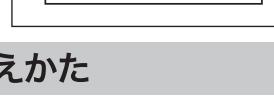
④「ID学習モードスタート」から約1分後に受信機のランプが4か所同時に点滅します。(登録完了)

3. 音量の設定

受信機の音量ボタンを押すごとに音量が切り替わります。

・最後に鳴らした音量で設定されます。

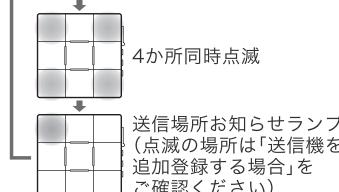
・登録されている送信機の個別の設定はできません。



4. フラッシュパターンの切り替えかた

受信機の設定ボタンを押すごとにフラッシュパターンが切り替わります。

・最後に光らせたフラッシュパターンで設定されます。



送信場所お知らせランプ(点滅の場合は「送信機を追加登録する場合」をご確認ください)

■送信機を追加登録する場合

「登録方法」の手順①から操作してください。

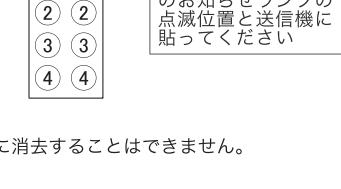
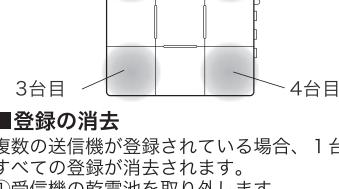
・受信機1台に対して送信機は4台まで登録できます。

・呼び出し音は送信機ごとに設定できます。

・4台の送信機に対応したランプ(送信場所お知らせランプ)が点灯しますので、どこから送信されたかがわかります。

※正しく登録できなかった場合は、「登録の消去」をしてから再度1台ずつ登録をしてください。

送信場所お知らせランプの点滅位置



■登録の消去

複数の送信機が登録されている場合、1台ずつ個別に消去することはできません。

すべての登録が消去されます。

①受信機の乾電池を取り外します。

②受信機の設定ボタンを押しながら、乾電池を元通りに取り付け、5秒以上長押しします。

5. 設置方法

人感センサー送信機

■粘着フックダブル(別売)で壁に取り付ける場合

①貼り付ける部分の水分、ほこりや汚れなどをきれいに拭き取ります。

②粘着フックダブルのネジを時計回りに手で止まるまで回します。

③粘着フックダブルを壁に貼り付けます。

※粘着フックダブルの突起部を下に向けてください。

④人感センサー送信機の取り付け穴を引っ掛けます。

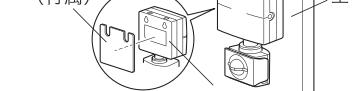
固定用穴



■両面テープ(付属)で壁に取り付ける場合

①貼り付ける部分の水分、ほこりや汚れなどをきれいに拭き取ります。

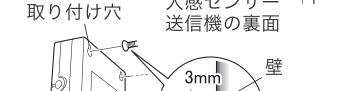
②両面テープで人感センサー送信機を壁に貼り付けます。



■取り付けネジ(付属)で壁に取り付ける場合

①取り付ける壁に取り付けネジを固定します。

②人感センサー送信機の取り付け穴を引っ掛けます。



受信機

■粘着フックシングル(別売)で壁に取り付ける場合

①貼り付ける部分の水分、ほこりや汚れなどをきれいに拭き取ります。

②粘着フックシングルのネジを時計回りに手で止まるまで回します。

③粘着フックシングルを壁に貼り付けます。

※粘着フックシングルの突起部を下に向けてください。

④受信機の取り付け穴を引っ掛けます。



■取り付けネジ(付属)で壁に取り付ける場合

①取り付ける壁に取り付けネジを固定します。

②受信機の取り付け穴を引っ掛けます。



■その他の使いかた

・机に置くなど、お好きな場所に置いてお使いいただけます。

・ストラップ(市販)を取り付けて、使用することもできます。